

国登録文化財

臨川山 明覺寺



関東大震災の追悼の場として、また浄土真宗の説教所として東京の築地本願寺に建てられた「慈光院」は、100年の時を経た今、吉舎町の「明覺寺本堂」として移築され、新たな命を吹き込まれた。耐震化を施した寺院建築の先駆けとなるなど、伝統と革新を見事に融合させた本堂は、令和6年3月に国登録有形文化財となった。

2026
4/28(火) ▶ 8/25(火)

開館時間 10:00～17:00(入館は閉館の30分前まで)

休館日 月曜日(但し、祝日の場合は翌平日)

入場料 一般 150円(120円)

※()は、20人以上の団体料金(一人あたり)

※65歳以上、高校生以下及び障害者手帳の所持者及びその介助者は無料

後援 三次市・三次市教育委員会・三次ケーブルビジョン

協力 浄土真宗本願寺派 臨川山 明覺寺・株式会社徳岡伝統建築研究所

三浦 正幸(広島大学名誉教授)



吉舎歴史民俗資料館

広島県三次市吉舎町吉舎546-1

TEL/FAX (0824)43-2231